

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	学童デイサービスよつば高場		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 16日 ～ R8年 2月 6日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	R8年 1月 16日 ～ R8年 2月 6日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士、言語聴覚士(有資格者)が多数在籍している。 個別療育を実施している。 制作やリトミック（音楽療法）を実施している。	障害特性に合わせた支援をしている。 季節や行事を感じられる活動をしている。	保護者や相談員との意見を取り入れていく。 自主性を専尊重でできるような活動を取り入れていく。
2	同じ建物の中に、相談支援事業所があること。	こまめな情報交換・共有を行う。	事業所アピールの強化をしていく。
3	プログラムを固定しないように心がけている。	毎月子どもたちの活動状況を見ながら、担当制を設けて提供している。	SNS等を活用し、各職員からの意見を取り入れ、常に新しいものを提供していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全計画の内容やBCPの実施について、利用者家庭への状態共有が出来ていない。	安全計画の作成やマニュアルの整備を課題とする。	保護者が安心できるように情報発信をこまめに行っていく。
2	保護者同士の交流が少ない。	共働き世帯が多く日程調整が難しい。	保護者の方と相談しながら交流していく。
3	活動によっては部屋のスペースが十分に確保できない。	体を大きく動かす活動（粗大運動）は全員で行う事が難しい。	公共の施設等を活用していく。